

製品名: リボソームタンパク質 L12 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号:** APRab17146

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	18kDa

抗原情報

遺伝子名	RPL12
別名	RPL12; 60S ribosomal protein L12
遺伝子 ID	6136.0
SwissProt ID	P30050
免疫原	抗血清はヒト RPL12 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 61-110

背景

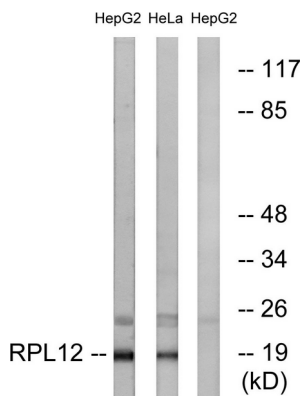
タンパク質合成を触媒する細胞小器官であるリボソームは、小さな 40S サブユニットと大きな 60S サブユニットから構成されています。これらのサブユニットは、4 種類の RNA と約 80 種類の構造的に異なるタンパク質で構成されています。この遺伝子は、60S サ

プユニットの構成要素であるリボソームタンパク質をコードしています。このタンパク質は、リボソームタンパク質の L11P ファミリーに属し、細胞質に局在します。このタンパク質は 26S rRNA に直接結合します。この遺伝子は、4 番目のイントロンに位置する U65 snoRNA と共転写されます。リボソームタンパク質をコードする遺伝子に典型的に見られるように、この遺伝子にはゲノム中に複数の処理済み擬遺伝子が散在しています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]機能: 26S リボソーム RNA に直接結合します。類似性: リボソームタンパク質 L11P ファミリーに属します。、

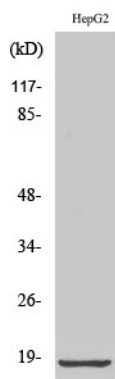
研究分野

リボソーム;

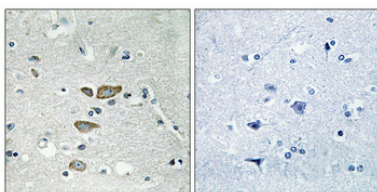
画像データ



RPL12 抗体を用いた HepG2 細胞および HeLa 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



リボソームタンパク質 L12 ポリクローナル抗体を 1: 2000 に希釈して様々な細胞をウェスタンブロット分析した。



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4°C、一晚) に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温トリス EDTA (pH8.0) を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。